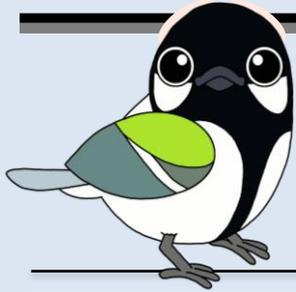


福島市小鳥の森通信

## しじゅうから



小鳥の森で観察してみよう108

**オニグルミ（冬芽）**

分類 ブナ目 クルミ科

生育している環境

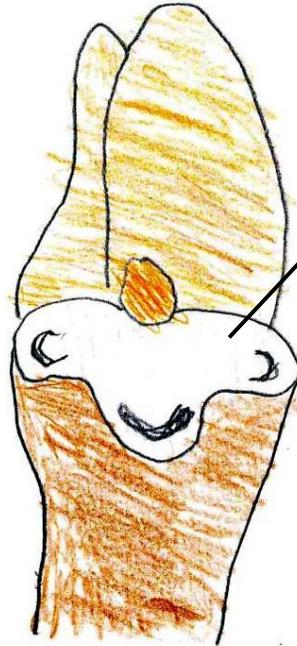
- ・川や池などの湿った場所に生える

よく観察できる時期

- ・冬（12月～2月）

小鳥の森で見られる場所

- ・カワセミの小径
- ・ホオジロの小径



葉痕（ようこん）  
（葉が枝についていた  
あと）はヒツジの顔の  
よう

わたなべ かずき さん  
がかいてくれました。

## 2月 いきもの森予報

**もうすぐ春**

2月になると春はもうすぐそこまでやってきます。小鳥の森にはカタクリ群生地が3か所（シジュウカラの小径の杉ノ沢・カワセミの小径の木陰沢・ヘルシーランド福島からの登り口）あります。その中でもカワセミの小径の木陰沢では早ければ2月下旬ごろに芽が出始めます。昨年は暖冬の影響で過去1番早い2月21日が初認日となりました。今年は寒く冷え込んだ冬らしい冬。さて、いつ芽が出始めるのでしょうか。

また、シジュウカラやヤマガラのおさえずりも聞こえるようになります。おさえずりはなわばりをアピールしたり、メスへ求愛する鳴き声です。両種とも「ツツピー、ツツピー・・・」と似たようなおさえずりをしますが、シジュウカラはそのテンポが早く、ヤマガラはゆっくりです。森の中の巣箱を使って子育てをするのはこの2種。本格的な子育てをするのは4月からですが、2月ごろから徐々にその準備は始まります。



シジュウカラ



カタクリの花芽

陽だまりでは冬の厳しい寒さに耐え抜いたルリタテハやアカタテハなどのチョウ類が日光浴する姿を見ることができるようかもしれません。また、水辺付近の湿った場所ではフキノトウが顔を出している頃です。まだまだ寒さは続く時期ではありますが、生き物が動き出し始め、春の気配を感じられるようになるでしょう。

## アトリの群れ

1月にはいつからアトリの30-50羽ほどの群れが見られるようになりました。今季初めはほとんど見る機会がなく、アトリの飛来が少ない年なのかなと思っていた矢先のことでした。冬鳥のアトリは黒とオレンジのコントラストが美しい鳥で、小鳥の森でも毎年見られます。アトリの名前は「集まる鳥（あつとり）」が由来となっていて、大きな群れで見ることが多い鳥です。小鳥の森周辺ではまず見ることはありませんが、時には数千、数万羽の大群になることもあります。また、漢字では「花鶏」と書き、葉の落ちた木にとまると、花が咲いたように綺麗で、小鳥の森でもその様子が見られる時があります。

このアトリ、春先になるとオスは頭が真っ黒（夏羽）になります。野鳥は春の時期に夏羽に生え換わりますが、アトリは色の違う羽が生えてくるのではなく、羽の先端が擦り切れて、生え際に近い黒い色が目立ってくるのです。1月中でも徐々に頭が黒くなってきている個体も確認でき、春に近づいていると感じることができました。



アトリ

## スタッフだより

### 冬の野鳥は太っている？

冬に野鳥が休んでいる時、体が丸く見える個体を見たことがないでしょうか。それは太っているのではなく、羽根を自ら立たせることができるためです。寒さをしのぐために羽根を立たせて暖かい空気を保持しやすくします。丸く見える時は、私たちがふかふかの羽毛布団に包まれている状態と思えばイメージしやすいかもしれません。

また丸くなっている時には、体温がうばわれやすいくちばしやあしを羽根の中にかくすことがあります。その様子はとてもかわいらしいので、探してみたいかがでしょうか。



エナガ

(レンジャー ほそい としひろ)

## 出前講座のご案内

小鳥の森では、市内の学校や学童保育など様々な団体向けに出前講座を実施しています。

森の話や自然素材を用いた工作など色々な講座内容を用意しております。季節や人数、活動時間に合わせたプログラムの作成、組み合わせも可能です。

受付は先着順に行っていますので、希望日の2週間前までに電話かFAXにてお申し込み下さい。

新型コロナウイルス感染症対策（三密（密閉・密集・密接））の回避、マスク着用、手洗い・手指の消毒、人との距離の確保（最低1m）等を講じた上での実施となります。



出前講座の様子

\*小鳥の森通信「しじゅうから」はホームページで**カラー版**をご覧ください。

\*園内の環境放射線量の詳細はホームページをご覧ください。

福島市小鳥の森（ネイチャーセンター） 開館時間：午前8時30分～午後5時

《入場無料》休館日：毎週月曜日（祝祭日の時はその翌日）

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel：024-531-8411 fax：024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2021年2月号No.419／企画・発行：福島市小鳥の森／日本野鳥の会ふくしま